

Dog injured in traffic accident
Students try to find home for it

平成3年(1991年)1月14日 月曜日

15版

社会

30

大阪・豊中市内で交通事故に遭った一匹の犬が女子高校生たちの手厚い看護を受けている。

「ジョン」と名付けられた犬が登校途中の大阪府立豊島高校一年の宮井詩麻さん(さし五人に拾われたのは一カ月半ほど前。高校近くで倒れていたジョンは前の晩に車にひかれたらしく、身動きもしなかった。とりあえず近くの動物病院まで連れて行った。骨折はしていなかったが、背骨が曲がっている。「一カ月ぐらいいで良くなるかもしれないが、それでも歩けなかったら安楽死させてやった

社会部 税

〔ジョンの回復〕



飼い主探し 実れ女高生の優しさ

方がいいたろう」。獣医さんはいこう説明したという。宮井さんたちは交代で犬を自宅に引き取って世話することにし、飼い主探しを始めた。「中型で黒色、垂れ耳のメス」と書いたビラ

が一件の連絡もないまま一カ月が過ぎた。ジョンは今、下半身は動かないが紙オムツをしてもらい、前足で

はって歩けるまでになった。写真。「最初は安楽死させる方がいいと思うてたけど、とてもそんなことできなくなりました」と、仲間

(小森亜紀)